

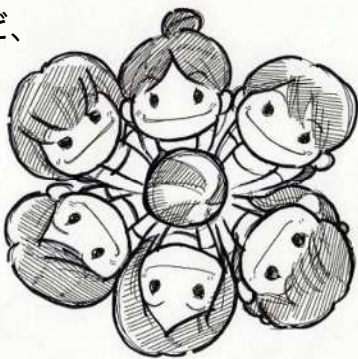
## 中学3年の 今だから… part2

前号の『学年だより』では、昔の『学年だより』からの引用を載せさせてもらいましたが、今号でもまたまた引用を…。次の文は、私が以前いた学校の生徒が、みなさんと同じ3年の2学期に書いた“学期の反省”からです。

清掃、授業中、話し合い、反省などにおいて、一応やるけど、手を抜こう、手を抜こうと、いつも考えていたような気がする。「責任感」とか「人の話をよく聞くこと」とか「注意力」とか「奉仕の心」とかが、今までの学校生活の中で一番欠けていた学期だった。一番の心残りは合唱コンクールだ。優勝したけど、全然嬉しくなかった。ピリだったけど、クラスとして盛り上がった去年の合唱コンに比べてさみしかった。でも、そんなことも最近は忘れていた。【受験生】という言葉に甘えて、他のことを適当にしてしまった。朝、遅刻をしなくなったけど、授業中に眠ってしまったのが最も反省すべき点だ。

こんなにたくさんの反省に気づけるのに、直さなかったのもよくなかった。書き連ねていくと、とても適当で腐った人間のような。でも自分なりに困ったり、苦しみ、悩みもした。

なぜか、お友達みんなでやる、バレーボールの円陣パスが異様に楽しく、腐った中にも光はあった(?)。



みなさんの2学期も来週で終わります。どのような2学期になったでしょうか。【修学旅行】や【文化発表会】では上の子の反省とは無縁の、班や学級、学年で盛り上げ、下級生をリードするにふさわしい素晴らしい取り組みができたと思います。しかしながら、朝礼時の集合時間の遅れや移動中の態度、給食準備中にいつまでも他クラスの人と戯れ自席に着けない面々。これは授業と授業の間の時間にも言えますね。美術ではチャイム前でも、皆が揃い次第授業を始めています。他学年も含め多くのクラスでそれができているのですが、それは、最上級生が1、2年生の手本となっているからに他なりません。でも、それすらちょっと心配な状況。正直、最近チャイムと同時に飛び込んでくる生徒は、特に3年生に多いのです。もちろん、そうは言っても何人かなのですが…、少し悲しくなってしまう。

おうおうにしてこの時期は、立ちどころ進路という現実には押しつぶされそうになったり、目を背けたり、ともすると周囲に当たり散らす、自ら教室に居づらいつぶす雰囲気を作る、あるいは、もう成績が出てしまったのだからと、普段の授業をおろそかにしてしまったり等、そんな様子が見え隠れする時期でもあります。



しかしながら、そんな不安定なこの時期も、みなさんは、確実に自分の力で切り拓かなければならず、そして、それはみなさんより年上の人たちなら誰もが通ってきた道で、さらには都内に58万人いる中3生のほとんども同じ状況にあるのです。安心してください！ あなただけではないのです。

**古都 ~絆を深める旅へいざ~** そう、修学旅行中に培った「絆」をないがしろにせず、互いに励まし、助け、教え合いながら、個々の壁を乗り越えてもらいたいと思います。現実を見極め、自分が今何をすべきか、しなければならぬかを判断し、やるべき時にやるべきことをできるよう、強い気持ちをもって頑張るしかないのです。

あなたの隣に、同じように頑張っている仲間がいることを、決して忘れてはいけません。



そして、みなさんによい春が訪れますように…!! 輝け開一の 星 !!

## 『師走』担任は大忙し!!

教師が走ると書いて『師走』。確かに3年の担任ともなるとほとんどパニック状態、三者面談後は、高校との事前相談用の書類準備から、百枚を楽に越える調査書書きへと続いていきます。決して間違いがあってはならず、とても神経を使う仕事なのです。時として出願日直前に「明日までに調査書があるんでえ」などと平気で言う子がいるのですが、とんでもありません。そこでミスが起こらない保証はどこにもなく、実際に調査書を書く時間が取れない状況も起こりえます。担任は《調査書作成願い》をもとに、それぞれの高校について要項を調べ、願書は準備できているか、調査書は所定のものか、出願期間や受験日等も確認しなければなりません。突然言われたところですがすぐに用意できるものではないのです。君たちには

「最低限書類の提出日は守る」

「願書、自己推薦書、その他の書類について、必ず記入の仕方を読み、記入ミスをしてはいけない」

「受験校の出願書類を用意していない人は、早急に用意する」ぐらいのことはしてください。

ミスを避けるためにも、担任に無駄な労力をかけずに済むよう、協力してください。

